




M-AUDIO®

M-TRACK^{PLUS}mk2

ユーザ・ガイド

安全にお使いいただくために

この取扱説明書で使用している危険防止のマーク

-  このマークは、操作とメンテナンスにおける重要な指示があることを示しています。
-  このマークは、適切な電圧で機器を使用しないと、感電の恐れがあるという警告です。
-  このマークは、ご利用の出力コネクタが感電を起こす恐れのある電圧を含んでいるという警告です。

製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むそのほかの音楽機器など、熱を生じる機器の近くには、置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付の電源プラグは、2つのブレードのほかに棒状のアース端子が付いています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差込口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取り替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差込口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに載せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないよう注意してください。
13. 雷が鳴っているときや、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフター・サービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気にさらされたとき、正常に動作しないとき等、故障の際は、修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチ離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドフォンやスピーカで長時間、大音量で使用すると、難聴になる恐れがあります。(聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください)。
17. 水がかかるような場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止のため、雨や湿気にさらさないでください。

[WEB] <http://numark.co.jp/m-audio/>

M-AUDIO® <お問い合わせ>

株式会社ニューマークジャパンコーポレーション

カスタマ・サポート部

〒106-0047 東京都港区南麻布3-19-23

オーク南麻布ビルディング6階

TEL : 03-6277-2231 FAX : 03-6277-0025

ユーザ・ガイド

はじめに

同梱品

- ・ M-Track Plus mk2
- ・ USB ケーブル
- ・ Software Download Cards (英文)
- ・ User Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

サポート

製品のサポートにつきましては、以下のページをご覧ください。

<http://numark.co.jp/m-audio/support/>

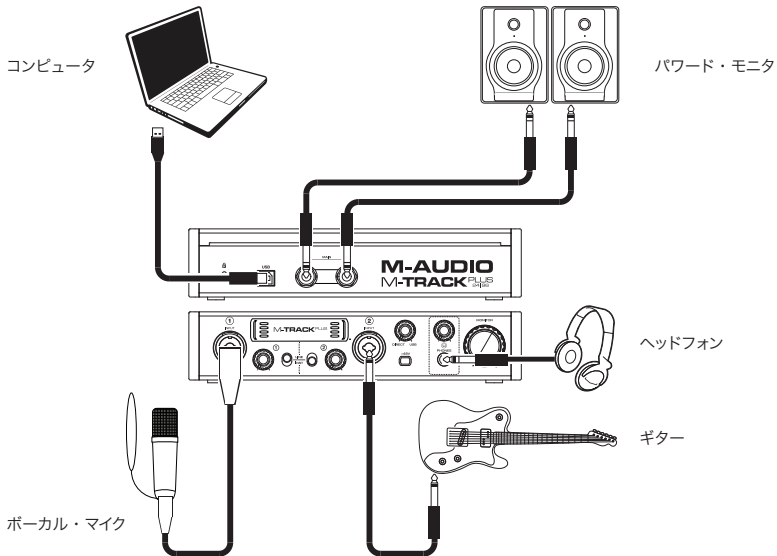
また、M-Track Plus mk2 の最新情報につきましては、製品ページをご覧ください。

<http://numark.co.jp/m-audio/mtrackplus-mk2/>

クイックスタート / 接続図

Windows をお使いの場合、まずお使いのコンピュータに専用のドライバをインストールする必要があります。

1. M-Track Plus mk2 の製品ページ (<http://numark.co.jp/m-audio/mtrackplus-mk2/>) にアクセスし、「Windows 用ドライバ」をダウンロードします。
2. ダウンロードしたファイルを開き、画面の指示に従ってインストールを行います。

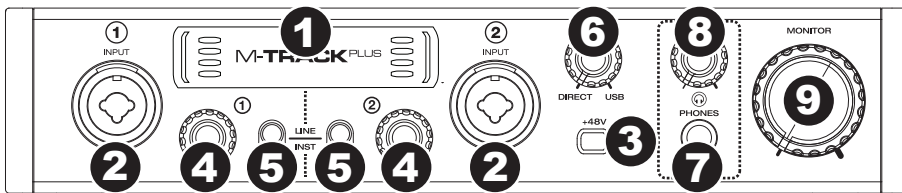


注意:

- お使いのソフトウェアのオーディオの設定画面で、**M-Track Plus (mk2)** を選択する必要があります。
- マイクやアクティブ・ピックアップを搭載したギターやベースを、M-Track Plus mk2 の INPUT 1/2 に接続する場合は、**インストゥルメント・セレクタ**を **LINE** に設定してください。パッシブのピックアップを搭載している場合は、ここを **INST** に設定してください。
- **+48V スイッチ**は、ファンタム電源が必要なマイクを接続する際に使用します。ダイナミック・マイクやリボンマイクなどはファンタム電源を必要としませんが、多くのコンデンサマイクには、ファンタム電源が必要です。お使いのマイクがファンタム電源を必要とするかどうかは、マイクの取扱説明書などをご確認ください。

各部の機能

フロントパネル



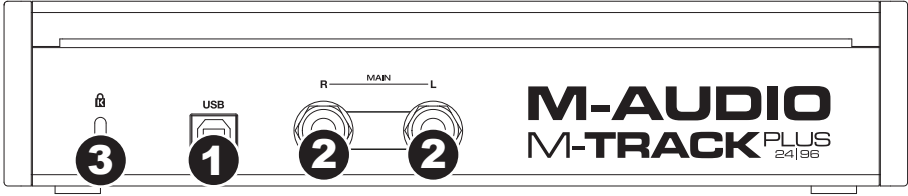
1. **ディスプレイ**：入力レベルを表示します。また、電源がオンの場合に、端の部分が点灯します。
2. **INPUT 1/2 端子**：マイクやラインレベルのデバイス、またはギターなどを、XLR 端子または 1/4" 標準フォン端子 (TRS、TS) のケーブルで接続します。マイクを接続する場合は、XLR 端子を、ラインレベルのデバイスやギターなどは、1/4" 標準フォン端子を使用します。入力された信号は、ディスプレイにそのレベルが表示されます。
3. **+48V スイッチ**：このスイッチをオンにすると、INPUT1/2 の XLR 端子にファンタム電源をを供給します。ダイナミック・マイクやリボンマイクなどはファンタム電源を必要としませんが、多くのコンデンサマイクには、ファンタム電源が必要です。お使いのマイクがファンタム電源を必要とするかどうかは、マイクの取扱説明書などをご確認ください。
4. **入力ゲイン・ノブ**：入力信号のゲインを調整します。あまり上げ過ぎると過大入力で歪んでしまいますので、ご注意ください。
5. **インストゥルメント・セレクト**：INPUT 1/2 にマイクやラインレベルのデバイスを接続する場合には、このセレクトを **LINE** に設定します。また、パッシブのピックアップを搭載したギターなどのハインピーダンスの楽器を接続する場合には、このセレクトを **INST** に設定します。
6. **モニタ・ミックス・ノブ**：ゼロ・レイテンシーの入力信号 (**DIRECT**) とコンピュータからの出力信号 (**USB**) のミックス・バランスを無段階で調節します。

このノブは、レコーディングで「バッファ・サイズ」や「レイテンシー」の問題が生じた時に便利です。コンピュータが入力されたオーディオ信号を処理してふたたび出力するには、わずかな時間がかかります。この時間は、バッファ・サイズの設定に左右されます。レイテンシーはその結果生じる、入力された信号（楽器の演奏や歌）と出力される信号（それらを DAW 経由で聴いたもの）の時間差です。バッファ・サイズを大きくすると、レイテンシーも大きくなります。

コンピュータの処理能力が高ければ、ダイレクト音をモニタする必要がないほど、バッファ・サイズを小さく設定できます。この場合は、このノブを **USB** 側に回し切り、DAW の出力信号だけをモニタしてください。ただし、バッファ・サイズを小さくすると、それだけコンピュータの CPU パワーを消費するので、オーディオ信号にエラーが生じることがあります。その場合には、バッファ・サイズを大きく設定する必要があり、結果的にレイテンシーが発生します。このような場合には、バッファ・サイズを大きく設定して、ノブを **DIRECT** 側に回し、レイテンシーのないダイレクト音をモニタするようにしてください。再生音だけを聴く時には、このノブを **USB** 側に回し切ってください。

7. **PHONES 端子**：ヘッドフォンのケーブルを接続します。この出力からどういミックス音をモニタするかは、モニタ・ミックスで決定します。
8. **ヘッドフォン・ボリューム**：ヘッドフォン出力の音量を調整します。
9. **MONITOR ノブ**：通常はパワード・モニタやアンプ・システムに接続される、**MAIN 出力 L/R** の音量を調節します。

リアパネル



1. **USB 端子**：コンピュータとオーディオ信号をやり取りするためのポートです。USB ケーブルで M-Track Plus mk2 とコンピュータを接続します。M-Track Plus mk2 は、USB 2.0 に対応したポートに接続する必要があります。
2. **MAIN 出力端子 L/R**：標準の 1/4" 標準フォン端子 TRS ケーブルで、これらの出力をパワード・モニターやアンプ・システムなどに接続します。これらの出力の音量は、**MONITOR ノブ**で調節します。
3. **ケンジントン・ロック・スロット**：ケンジントン・ロックで M-Track Plus mk2 をテーブルなどに固定するために使用します。

付録

仕様

全ての仕様は、20kHz までの周波数帯域で計測したものです。

マイク入力 1 ~ 2 (XLR バランス)

周波数特性:	20Hz ~ 20kHz (-/+0.1dB)
ダイナミック・レンジ:	104dB (A-weighted)
SN 比:	104dB (1kHz, +1.4dBu, A-weighted)
全高調波歪+ノイズ:	0.003% (1kHz, +2dBu, -0.8dB FS)
プリアンプ等価入力ノイズ:	-133dBu (ゲイン最大、ソース・インピーダンス 40Ω, A-weighted) -126dBu (ゲイン最大、ソース・インピーダンス 150Ω, Unweighted)
入力感度:	-53dBu
ゲイン幅:	55dB

ライン入力 1 ~ 2 (1/4 インチ TRS バランス)

周波数特性:	20Hz ~ 20kHz (-/+0.1dB)
全高調波歪+ノイズ:	0.004% (1kHz, -1dB FS)
入力感度:	-43dBu
ゲイン幅:	55dB

インストゥルメント入力 INPUT 1/2 (1/4 インチ TS アンバランス)

周波数特性:	20Hz ~ 20kHz (-/+0.2dB)
全高調波歪+ノイズ:	0.022% (1kHz, -1dB FS)
入力感度:	-47dBu
入力インピーダンス:	1MΩ
ゲイン幅:	55dB

MAIN 出力 L/R (1/4 インチ TRS 差動バランス)

周波数特性:	20Hz ~ 20kHz (-/+0.3dB)
ダイナミック・レンジ:	102dB (A-weighted)
全高調波歪+ノイズ:	0.008% (1kHz, -1dB FS)
最大出力レベル:	+2.86dBu

一般

電源:	USB バスパワー
サイズ:	約 239 x 122 x 53 mm (W x D x H)
重量:	約 1.1kg

商標およびライセンス

M-Audio は、米国およびその他の国で登録された inMusic Brands, Inc. の商標です。

ケンジントンおよび K & Lock ロゴは、ACCO ブランドの登録商標です。

その他全ての製品名あるいは会社名は、それぞれの所有者によって登録された商標です。

M-AUDIO®

numark.co.jp/m-audio